

緩和的放射線療法の普及のために 地域連携・院内連携の成功事例から学ぶ

2025年

7月4日金 12:20～13:10

第3会場(福岡国際会議場 2F 多目的ホール 203+204)
福岡県福岡市博多区石城町2-1



座 長

九州国際重粒子線がん治療センター センター長

塩山 善之 先生

がん診療連携拠点病院等における緩和的放射線療法の位置づけ

演 者

厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 課長補佐

岸田 勇人 先生

緩和的放射線療法の普及に向けて～今すぐ使える緩和照射～

演 者

埼玉医科大学総合医療センター 放射線腫瘍科教授

高橋 健夫 先生

緩和的放射線治療を適切に提供するための連携を考える

演 者

がん研究会有明病院 緩和ケアセンター長・緩和治療科部長

松本 禎久 先生

パネルディスカッション

モデレーター

NPO法人がんノート代表理事

岸田 徹 先生

パネリスト

塩山善之先生、高橋健夫先生、松本禎久先生、岸田勇人先生

学術大会ウェブサイト上で事前参加登録をされた方から優先的にご入場いただけます。

当日の整理券はセミナー開始5分後に無効となります。

共催

第30回日本緩和医療学会学術大会・
一般社団法人 がん医療の今を共有する会 (ACT)

ACTは、がんの放射線治療をもっと身近なものにする
ため、垣根を超えた連携を構築し、がん医療の今を共
有するための活動をしています。

「がん診療における『緩和的放射線
治療』の積極的な活用に向けて」の
提言書を公開しています。

ぜひご覧ください。

がん医療の今を共有する会 
<https://act-oncol.or.jp/policy/>

ACT会員

アキュレイ株式会社/ユーロメディテック株式会社/東洋メディック株式会社/株式会社バリアンメディカル システムズ/
ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社/ブレインラボ株式会社/エレクト株式会社/株式会社日立ハイテク/
レイサーチジャパン株式会社/株式会社千代田テクノル/シーメンスヘルスケア株式会社/キヤノンメディカルシステムズ株式会社